

IRIS

切除不能進行・再発結腸大腸癌

対象患者:PS 0-1

※UGT1A1遺伝子*6、*28
ダブルヘテロ複合体orいずれかのホモ接合体
の場合CPT-11 120mg/m²への減量を考慮

CPT-11 100mg/m²

CPT-11 100mg/m²



day



day15

TS-1 80mg/m²/日 1日2回

2週間休薬

[day 1 から14日間]

[day 15 から14日間]

4W1クール

NO	薬品名・規格	投与量	投与速度
1	アロキシバッグ 0.75mg 50ml デキサート 9.9mg		15分
2	5% Tz 250ml イリノテカン	mg	90分
3	生食 50ml		10分

TS-1腎機能障害時の減量目安(60 \leq Ccr<80:必要に応じて1段階減量、40 \leq Ccr<60:原則1段階減量、30 \leq Ccr<40:原則2段階減量)

☆投与後早期(投与中または投与後1-2日目)に発現する腹痛や下痢に対しては、アトロピン0.5-1Aもしくはブスコパンの混注を考慮して下さい

☆本治療を行う前にUGT1A1遺伝子の検査を実施して下さい。

経口制吐剤:Day2-3

デカドロン錠(4mg) 1錠 分1(朝) Day2-3